

## ◇ 新刊紹介

## 春嶽公記念文庫名品図録

—— 先例のない圧巻 ——

このほど春嶽公記念文庫名品図録が、同図録刊行会（代表理事 真田幸雄氏）から発刊された。春嶽公記念文庫は、福井市立郷土歴史博物館が所蔵し、福井藩第一六代藩主松平春嶽の嫡孫松平永芳氏（現、靖国神社宮司）から寄贈されたものである。実は幕末維新の激動期に、中央政局で大いに活躍した春嶽にかかわる貴重な品々であるだけに、全国的にみて極めて精彩を放つことはいままでもない。これら五、〇〇〇余点のうちから、書蹟・絵画・諸什器・武器・肖像・記録古文書の六項目に分類し、それぞれ代表的な名品計七五〇余点を選び掲載する。

巻頭の序で、平泉澄博士は図録刊行の大事業を賞揚したのち「今回その主要なる品々を選んで写真図録が出版せられた事は、公の六十二年の足跡を辿り、そのすぐれたる風格を偲ぼうとする者にとって、非常なる幸福と云

わなければならぬ。」と力説する。

布張帙入り特別装幀の豪華版で、忠実に資料本来の色調を再現した総カラー六六八枚の図版と、懇切丁寧な解説文と、さらに平易でしかも実証的な解説が付記される。撰影は北鳴計一氏（北鳴フォトオフィス）デザイン、松山道明氏、解説は同歴史博物館学芸員の伴五十嗣郎氏が担当する。

特に本県人として、春嶽はじめ重臣や志士など地域の大先覚の偉業をしっかりと目で確かめるためにも、この先例のない圧巻をぜひ座右にそなえることをお勧めしたい。

（三上一夫記）

（領布先、福井市立郷土歴史博物館、

福井市内品川・勝木など主要書店、

定価二五、〇〇〇円）